

石坂産業環境学習(くぬぎの森環境塾)スナップ

所沢の自然と農業サークル

ところざわ倶楽部の「地球環境に学ぶサークル」と共催で三芳町の石坂産業の環境学習を開催しました。倶楽部会員、市民大学23期受講生など総勢31名参加。当日は、晴天温暖な気温に恵まれ、石坂産業の環境への取り組みを学ぶと共に、くぬぎの森散策等、楽しい一時を過ごしました。

スケジュール

- 12:45 交流プラザに集合
- 13:00~13:40 石坂産業の環境への取り組み説明
- 13:40~14:20 工場見学
- 14:20~15:20 くぬぎの森散策(途中、森のカフェで休憩)
- 15:20~16:00 三富今昔村「語りべ館」見学



真新しい交流プラザは、カフェの他に食事もできます。



ウエルカムゲートを通り抜け、講義を受ける「くぬぎの森環境塾」へ



小学校時代を思い出す机と椅子
【産業廃棄物処理工場の見学】

担当者の皆さん

■業務内容:戸建廃材の「中間処理」

- ①コンクリートは、砂利として再活用
- ②木材は、ダンボール、パーリクルボード、家畜の敷き藁代り等に再利用
- ③その他諸々は、「分別・分級技術」により、再利用する。

■環境への取り組み事例

- ①工場全体を建屋で覆い、粉塵や音を外部に漏らさない。
- ②重機器は、電動機として排ガスを出さない。
- ③太陽光発電、天井の明かり取り等による省電力。
- ④雨水の活用。
- ⑤トラックのタイヤを出口で洗浄し、土砂を公道に待ち出さない。



本社&工場入口



コンクリートの破碎



諸々廃材の分別&処理



工場内の埃は8機の超大型集塵機で回収している



電化製品などの「有価材処理」

【くぬぎの森保全・再生活動】

■地域活性化への貢献として、行政や地権者、地域住民と協力して取り組んでいる。

- ①くぬぎ山の再生・保全活動:地権者からの管理委託を主体に「生物多様性保全」に取り組んでいる。活動成果は、公益財団法人「日本生態系協会」から「AAA」評価を受けている。
 - ②地域住民との協働活動として、石坂産業友の会「やまゆり倶楽部」を運営している。
 - ③子どもたちに自然を体験して貰うための様々な取り組みも行っている。広場、遊具、ミニ鉄道、鎮守様、ツリーハウス、森のカフェ等々、
- ※くぬぎ山の保全・再生活動に協賛して貰う為、大人の入園者には保全協力金として500円お願いしている。



くぬぎの森の「鎮守様」





【三富今昔村 語りべ館、資料館】

- ①民家をそのまま活用した「語りべ館」は、昔使っていた備品、衣類、食器等々が展示されている。
- ②資料館には、昔の三輪自動車や農機具など、が展示されている。
- ③そのた、水車、古井戸、ウド室、さつま芋の苗床、水車、苗床の発酵熱を利用した足湯などもある。



石坂産業の皆さん。ありがとうございました。